

環境基本計画

1 環境基本計画の概要

環境基本計画では、本市の目指すべき環境像「人と自然がきらめく美しいまち ふるさと“ひかり”」の実現を目指して、「自然を愛する」、「地域を愛する」、「地球を愛する」の3つを基本方針として掲げ、「自然環境保全推進プロジェクト」、「美しいまち推進プロジェクト」、「もったいない文化推進プロジェクト」、「ストップ地球温暖化推進プロジェクト」の4つを本計画の主導的役割を果たす主要事業（リーディングプロジェクト）として位置付けました。

リーディングプロジェクトには、まちづくりの基本理念である市民・事業者との「共創・協働」に加え、「学習・体験」、「環境と健康、観光、経済の融合」の視点を取り入れています。

計画の期間は、平成20年度（2008年度）を初年度とし、平成24年度（2012年度）を目標年度とする5年計画です。また、本計画の対象となる主体は、市民・事業者・市で、市民にはNPO等市民団体、光市への通勤・通学者及び滞在者を含みます。本計画の対象範囲は、自然環境、生活環境、文化環境など日常環境から、地球規模の環境まですべてを対象としています。

2 環境基本計画の進捗状況

リーディングプロジェクトの平成23年度の実施状況については、次のとおりです。

（1）自然環境保全推進プロジェクト

施策・事業例	内容／担当課	平成23年度実施状況
里山再生プロジェクト	里山の保全、創造、再生（繁茂している竹の伐採による里山の整備及び伐採竹の活用） ／水産林業課	竹繁茂防止緊急対策事業として、3箇所9.2ヘクタールの再生竹の除去を実施しました。
市民と協働による森林づくり	美しい森林を次世代に引き継ぐ（針葉樹の山林に広葉樹植栽による複層林化） ／水産林業課・都市整備課	市有林造林事業として、室積地区の竹繁茂地を伐採し、ヤマザクラを植栽しました。
伊藤公の森整備	協働による伊藤公の森の再生（サクラ、モミジ等の植栽や遊歩道の整備） ／水産林業課	植栽樹の下刈りや林内路の草刈り等を実施しました。
どんぐりランドの運営	どんぐりの森を自ら育てる（市民と協働でどんぐりの採取、種まき、育苗、植栽を行い、どんぐりの森を整備） ／水産林業課	親子参加による「どんぐり・まつぼっくり教室」を開催し、どんぐりの種まきや植栽体験、インストラクターによるネイチャーゲームの体験等を通じて、森林の大切さについての啓発を行いました。
ひかり名木百選の選定	代表的な巨木や名木の指定 ／都市整備課	「新ひかり名木百選」の販売を行いました。

自然環境保全地域の指定	地域指定による自然環境の保全 ／都市整備課	平成 21 年度に指定済み。
河川再生プロジェクト	協働による保全活動の推進 ／土木課・環境政策課	川とのふれあい、水環境の大切さを学ぶ「親と子の水辺の教室」(60 名参加)と「島田川エコデザイン事業」(107 名参加)を開催しました。
白砂青松 10 万本大作戦	松の植栽による海岸松林の整備 ／水産林業課	松林の植栽、間伐、枝打ち等を継続して実施しました。 ・室積海岸では、市民 500 名(2/27 実施)の参加により 100 本の松を植栽。 ・虹ヶ浜海岸では、中学生 300 名(1/28 実施)の参加により、300 本の松の植栽と松戸籍銘版を設置。また、市民 500 名(1/29 実施)の参加により、密集地の間伐・枝打ちや松林内の清掃等を実施。
自然海岸清掃活動	クサフグ産卵地の清掃活動 ／文化・生涯学習課	海岸のゴミ拾いや草刈り等、クサフグ産卵地の清掃活動を実施しました。
循環型農業の推進	減農薬等による環境負荷の低減 ／農業耕地課	減農薬、減化学肥料による栽培を促進するとともに、「エコファーマー」認定者の増員(1 名追加)や品目の増加を促進しました。(H23 年度末時点エコファーマー数 9 名)
環境・健康ウォーク	歩きながら自然とふれあう ／体育課・健康増進課・環境政策課	・「ひかり環境・健康ウォーキングマップ」及びコースごとのリーフレットを希望者に配布し、活用を図りました。 ・「ひかり環境・健康ウォーキングマップ」の普及を図るため、「ひかりふるさとウォーク in 周防 2011」を開催しました。(156 名参加) ・「光のあるくロードウォーキングラリー」事業を継続実施し、ウォーキングの推進を図りました。(登録者累積 607 名)
環境マップの作成、活用	環境学習教材として活用 ／環境政策課	・「ひかり環境・健康ウォーキングマップ」の活用を図りました。(再掲) ・「ひかりふるさとウォーク in 周防 2011」を開催しました。(再掲)

(2) 美しいまち推進プロジェクト

施策・事業例	内容／担当課	平成 23 年度取組み状況
犬の飼い方教室	マナー教室 ／環境政策課	動物愛護月間に合わせ、浅江公民館で飼い主のマナーアップのための研修会を実施しました。(25 名参加)
環境美化ボランティア・サポート事業	市民参加による地域の環境美化、保全活動の推進 ／地域づくり推進課	平成 23 年度に 1 区域を追加し、計 11 区域で実施しました。
クリーン光大作戦	市民と協働による清掃活動 ／文化・生涯学習課	青少年の社会参加活動の促進を図りながら河川・海岸及び自治会内道路等の清掃活動を全市的に実施しました。(20,553 名参加)
神籠石散策道等の整備	文化財周辺の清掃と環境整備 ／文化・生涯学習課	石城山神籠石散策道周辺の草刈りや石垣の清掃を実施しました。また、ボランティア団体による散策道及び周辺の美化・整備活動を実施しました。
緑花ボランティア	知識を有するボランティアの育成 ／水産林業課	平成 22 年度に完全自主運営に移行済み。
緑化協定制度	緑につつまれたまちづくりの推進 ／都市整備課	検討中。
休耕田の再生・活用	景観形成作物の栽培 ／農業耕地課・環境政策課	中山間地域等直接支払制度における農地の管理活動などで、休耕田を活用した景観形成作物の栽培を推進しました。

(3) もったいない文化推進プロジェクト

施策・事業例	内容／担当課	平成 23 年度取組み状況
ふろしきの普及	ふろしき利用の拡大 ／環境政策課	・光市オリジナルのふろしき「雅(みやび)」、「和(なごみ)」、「薫(かおる)」を作成し(600枚)、販売しました。また、国体参加者の記念品としても作成し(1,800枚)、活用しました。 ・ふろしきセミナーを開催しました。 主に子育て中の人を対象(42名参加) 高校生を対象(163名参加)
「もったいない事例」の集約	もったいないの取り組みの募集とPR ／環境政策課	「もったいない大賞 2011」を実施し、優秀作品を「ひかりエコフェスタ 2011」で表彰しました。
食育の推進	食育による食品残渣の減量化 ／学校教育課	各校における給食残渣 0 キャンペーンを実施しました。また、給食の準備・片付けの効率化により食事時間の確保を図りました。
生ごみリサイクルの推進	堆肥化による生ごみの減量 ／環境事業課	・家庭用生ごみ処理機(電動式コンポスト、段ボールコンポスト)に対して、補助(223基)を実施しました。 ・光市快適環境づくり推進協議会と連携し、段ボールコンポスト(196基)を販売しました。
マイバッグの普及	マイバッグ利用の拡大 ／環境事業課	市内でレジ袋の無料配布中止に取り組んだ店舗のレジ袋辞退率は、91.5%でした。
紙製容器包装類のリサイクル	紙製容器包装類の資源化 ／環境事業課	市内全小中学校及び保育園・幼稚園の一部に回収ボックスを設置し、取組みを推進しました。
エコショップの認定制度	店舗の認定とPR ／環境事業課	平成 23 年に認定した 9 店舗において、エコ活動を展開しました。
不用品交換システムの充実	市民が主体のシステムの構築 ／環境事業課	リユースネットひかり事業を継続して実施しました。 譲ります…登録 101 件、うち成立 70 件 譲って下さい…登録 66 件、うち成立 22 件

(4) ストップ地球温暖化推進プロジェクト

施策・事業例	内容／担当課	平成 23 年度取組み状況
緑のカーテン の普及	つる性植物による日蔭の創出 ／環境政策課	・市施設 3 箇所、市立全小中学校（16 校）に緑のカーテンを設置し、省エネや環境意識の向上を図りました。 ・緑のカーテンコンテストを実施し、最優秀作品を県が主催する緑のカーテンコンテストに推薦しました。（32 点応募）
光熱水費削減 プログラム	学校のエネルギー使用量の削減 ／環境政策課	5 校で光熱水費が削減しましたが、全体での経費は増加しました。
地産地消の推進	食品輸送に係るエネルギー削減 ／農業耕地課	パイロットショップ、里の厨の運営による地産地消を推進し、食品輸送に係るエネルギー削減を図りました。
菜の花 プロジェクト	採油用植物の栽培 ／環境政策課・農業耕地課	検討中。
太陽光発電 システムの普及	太陽光発電システムの普及 ／環境政策課	住宅用太陽光発電システム設置費補助事業を実施し、補助件数 159 件、677.49kW の太陽光パネルが設置されました。
廃油再生事業	廃油による石油代替燃料の製造 ／環境政策課	検討中。
地球温暖化対策地 域協議会	協働での温暖化防止活動推進 ／環境政策課	・協議会の会員数 88（事業所 18、団体 12、個人 58） ・総会・講演会の開催、緑のカーテンコンテストの実施、「ひかりエコフェスタ 2011」の運営協力及び出展、県キャンペーンの協力を行いました。